

# 企業が期待する人財像

社団法人蔵前工業会  
理事長 庄山 悦彦  
(1959 電 日立製作所 相談役)

## 1. 私のプロフィール（蔵前ジャーナル1009号）

- 1.1 「天地人」わが故郷
- 1.2 東工大でのアナログコンピュータ
- 1.3 日立製作所
- 1.4 ローテーション ; 「強電と弱電」「アナログとデジタル」「知識と知恵」

## 2. 産業界を取り巻く現状

- 2.1 100年に一度といわれる未曾有の世界経済危機
- 2.2 成熟した経済社会としての日本が抱える中長期構造的な課題  
… 人財力の量・質の変容、国力としてのポジションの低下
- 2.3 イノベーションが牽引する社会の変遷  
… 「工業化社会」から「情報化社会」へ、そして「知的創造社会」へ

## 3. 新たなる日本の競争力の醸成

- 3.1 「モノづくり」へのこだわり
- 3.2 競争力を支える高度研究人財の確保と育成
- 3.3 高度研究人財に対する産業界からの要望
  - ・ 高度な専門知識や専門能力を生かし、リーダーシップを発揮できる人材
  - ・ 専門能力に裏打ちされた課題設定力、解決力、自走力、ブレイクスルー力
  - ・ 学術理論とエンジニアリング（実学）を結び付ける能力
  - ・ コミュニケーション力、マネジメント力
  - ・ 専攻分野にとらわれず、新たな分野に挑戦、吸収し、解決・発見していく姿勢と意欲、高い専門性に加えて産業人としての総合力を期待
  - ・ 高度な専門性に加えて、社会人として対人関係能力や広い視野等の人間力
  - ・ 専門以外の幅広い基礎知識（心理学や経済学、法学等）

### 3.4 博士人財の重要性と産学官連携

… “好循環”

『優秀な人材が博士課程に』⇒『高い付加価値を持つ博士人材の輩出』⇒『企業の博士人材の採用増加』

大学は、教育理念の明確化と学生の選抜の厳格化

政府は、学生への経済的支援の拡充

企業は、修士課程修了生の採用先行の早期開始の自粛、積極的な採用

## 4. 社会人に求められる力

### 4.1 COCNの提言

- ・成熟社会において求められる力
  - ① 人間性や基本的な生活習慣、社会常識
  - ② 社会に貢献しようという意欲や、志の高さ
  - ③ 自らが好奇心を持って新たな課題を発見し、その課題を解決する力
  - ④ 基礎学力に裏づけされた幅広い知識、その上に自らが得意とする専門性
- ・グローバル社会において求められる力
  - ① 社会人一人ひとりに世界の誰とでも交流を持てるような深いコミュニケーション能力
  - ② 日本人がこれまで培ってきた高い倫理観と日本特有の文化や歴史に対する教養
  - ③ 自らと異なる多様な文化や価値観が存在することを認識し、受け入れること
- ・情報化社会において求められる力
  - ① 本質をつかむ深い洞察力
  - ② 収集された知識に独創性を加え、新たな価値を生み出す応用力
  - ③ チームでの行動力、チームのメンバーそれぞれに考え抜く、他者と協働する力
- ・2025年の社会人に求められる力纏め  
次の3つの力をバランス良く兼ね備えること

◆「人間力」	人間性、基本的な生活習慣・社会常識・意欲や志
◆「行動力」	課題発見力、課題解決力、コミュニケーション能力とその前提としての高い倫理感・文化や歴史に対する教養・異文化理解能力、他者との協働力
◆「知力」	幅広い知識と専門性、本質をつかむ洞察力、知識応用力、独創性、考え抜く力

### 4.2 日立の創業精神

「和」「誠」「開拓者精神」「落穂精神」

## 5. 新入社員時代を振り返って

- 5.1 「だろろ設計」「トンネル設計」「ダボハゼ設計」「お祈り設計」はやるな
- 5.2 「呼び出し太郎」ではダメだ
- 5.3 「習うならプロに習え」
- 5.4 「いろいろな経験が先に生きる」
  - 「その都度ベストを尽くす」
  - 「ベクトルを合わせる」
  - 「事故を反省し改善を図る」
  - 「関係者で残る仕事を育てる」

## 6. 皆さんに期待すること

- ・高い志
- ・「心意気とフレキシビリティ」「信頼とスピード」「執念とチームワーク」
- ・II(π)型人間
- ・変えるものと変えてはならぬもの「倫理感」
- ・東工大ビジョン2009 -「時代を作る 知・技・志・和の理工人」の育成を目指して-